

令和6年度 国語科 第1学年 評価規準

1.わたしはふしぎでたまらない

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
事象や行為, 心情を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うことをとおして, 語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ	「読むこと」において, 文章を読んで理解したことに基づいて, 自分の考えを確かなものにしてている。C(1)オ	すすんで文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えを確かなものにし, 学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。

2 これは脳がもともと持っている癖です

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
原因と結果, 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア	「読むこと」において, 文章の中心的な部分と付加的な部分, 事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え, 要旨を把握している。C(1)ア 「読むこと」において, 目的に応じて必要な情報に着目して要約し, 内容を解釈している。C(1)ウ	積極的に必要な情報に着目して要旨を捉えるとともに, 学習課題にそって文章にまとめようとしている。

3 夜、僕はもう、ヘルガの夢ばかり見た

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
比較や分類, 関係づけなどの情報の整理の仕方, 引用の仕方や出典の示し方について理解を深め, それらを使っている。(2)イ	「書くこと」において, 目的や意図に応じて, 日常生活の中から題材を決め, 集めた材料を整理し, 伝えたいことを明確にしている。B(1)ア	粘り強く情報の整理の仕方についての理解を深めるとともに, 学習課題にそって創作しようとしている。

4 森と川と海は一つなのだ

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
原因と結果, 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア	「話すこと・聞くこと」において, 目的や場面に応じて, 日常生活の中から話題を決め, 集めた材料を整理し, 伝え合う内容を検討している。A(1)ア	粘り強く自分の考えを確かなものにするとともに, 今までの学習を生かして本や資料をもとに考えたことを書こうとしている。

5 今は昔、竹取の翁といふ者ありけり

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
音読に必要な文語のきまりを知り, 古文を音読し, 古典特有のリズムをとおして, 古典の世界に親しんでいる。(3)ア 古典には様々な種類の作品があることを知っている。(3)イ	「読むこと」において, 場面の展開や登場人物の相互関係, 心情の変化などについて, 描写をもとに捉えている。C(1)イ	すすんで音読に必要な文語のきまりを知り, 学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。

6 白象は寂しく笑ってそう言った

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
音声のはたらきや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア 比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。(1)オ	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。C(1)エ 「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。B(1)エ	粘り強く表現の効果について根拠を明確にして考えるとともに、小説を読んで考えたことを伝え合おうとしている。 すすんで表現の技法を理解するとともに、詩を読んで考えたことを伝えようとしている。

7 子どもは、一人の人間として、大人と同じように人権をもっています

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
事象や行為を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。C(1)オ 「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えていく。A(1)イ	粘り強く自分の考えを確かなものにするとともに、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。

8 ここでもまた、技術を受け渡していくのは、言葉なのである

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。B(1)エ	積極的に読み手の立場に立って叙述の仕方などを確かめるとともに、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。

9 「そうか、そうか、つまり君はそんなやつなんだな。」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。C(1)オ	粘り強く登場人物の心情の変化などについて捉えるとともに、学習の見通しをもって小説を読んで考えたことを記録しようとしている。